

小布施町

令和8年度施策方針説明会

令和8年4月16日 小布施町長 大宮透

本日の背景と目的

- 令和7年1月22日の着任以来、「町政をもっと身近に」を実現するため、**定例記者会見開催など情報発信強化**に取り組んできた。
- 令和8年度予算は、町長就任後始めて予算編成の初期段階から関与した予算であり、**実質的に「公約実行予算」の初年度**。
- 議会ではすでにお認めいただき、ホームページでも概要を掲載しているが、**広く町民の皆さんに直接説明する機会がなかった**。

令和8年度の施策概要について開かれた場でお伝えし
様々なご質問やご意見をいただく場として初めて企画

説明会の構成

- 1 町の現状と課題
- 2 令和7年度 of 取組状況
- 3 令和8年度の重点施策概要
- 4 質疑応答

1 町の現状と課題

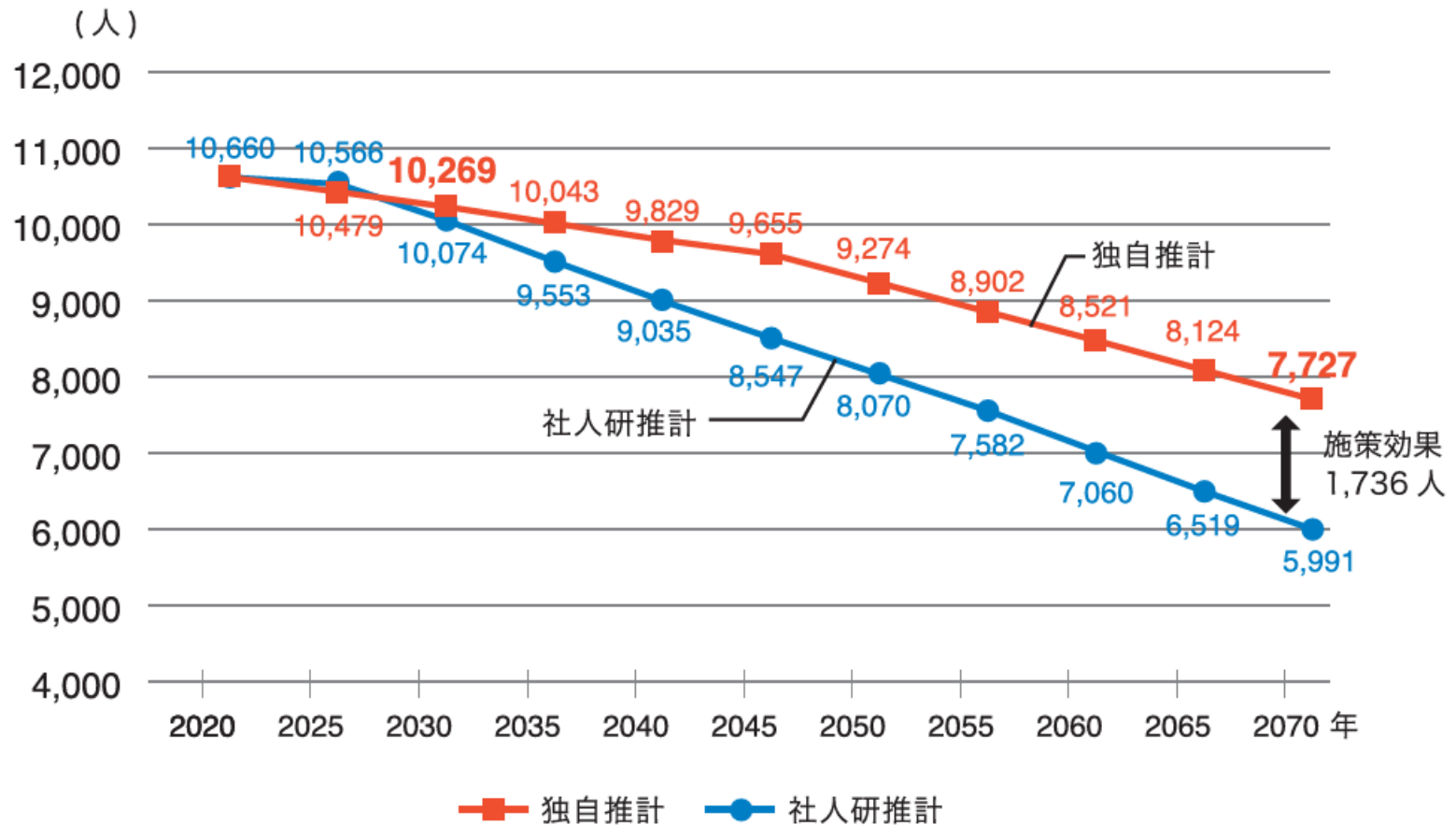
1 町の現状と課題（①人口構成）

- 過去10年は転入超過が続き、令和2年度に設定した人口目標をおおむね達成中／子どもの数（1学年）もおおむね維持
- まとまった規模の宅地開発は落ち着きつつあり、令和7年は転出超過に
- 団塊の世代が75歳以上となり、後期高齢者人口が増加
- 一人暮らし高齢者の増加、既存ストック（空き家）の増加が今後大きく懸念
- 様々な分野（産業、自治会、地域活動…）での担い手不足が課題に

若年人口の維持と各種団体（自治会等）の負担軽減、
独居が増える地域での「支え合いの仕組みづくり」が課題に

第七次総合計画より抜粋

項目	基準値 (2020年 (令和2年))	目標値 (2030年 (令和12年))
国勢調査人口 (10月1日現在)	10,660人	10,269人

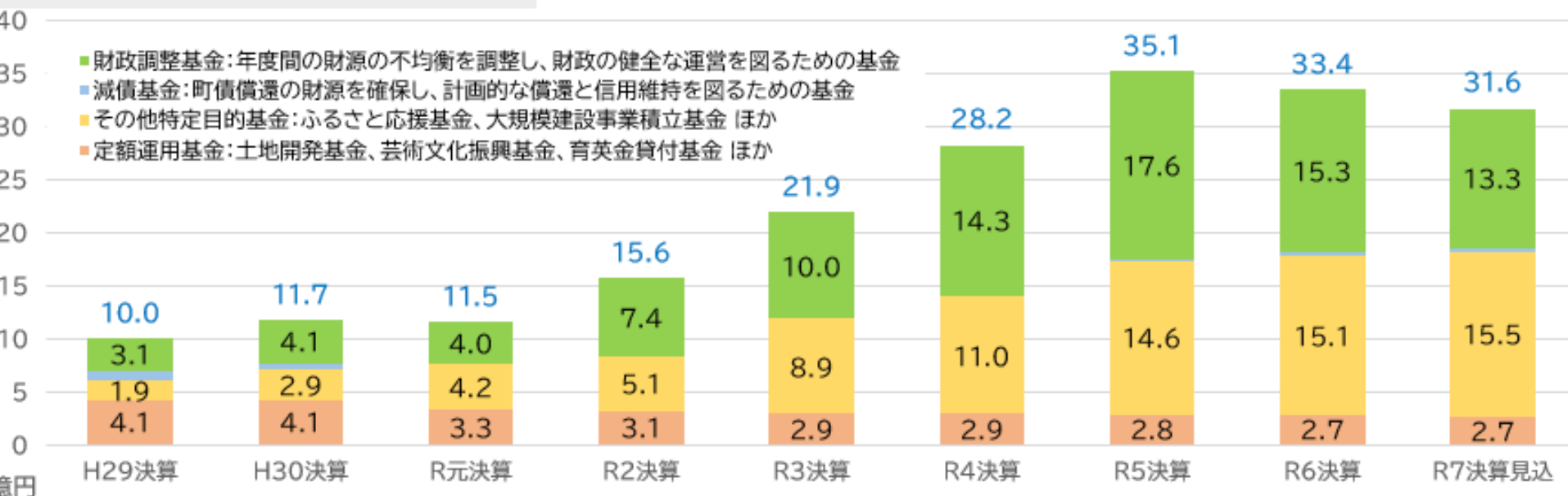


1 町の現状と課題（②財政状況）

- ・ 町の**基金残高は同規模自治体と比較しても十分な額**を堅持
- ・ 町税（住民税、固定資産税など）は堅調に推移
- ・ **堅調なふるさと納税**により新規事業への投資が可能に
- ・ ここ数年の急激な物価高や体制強化（職員増）、各種重点事業の増加等の影響で、**財政規模が増加（毎年過去最大）**
- ・ 過去2年は財政調整基金（町の貯金）の取り崩しが、新たな積み立てを上回る状況に
- ・ 多くの公共施設が老朽化、建て替えや大規模修繕の検討・実施が必要な時期に

様々な負担増が見込まれる中、
「健全な財政運営」と「活力ある町政の推進」の両立が課題に

基金残高の推移(普通会計)



※四捨五入等端数処理の都合により、各項目の合計が合わない場合があります。

2 令和7年度の取組状況

2 令和7年度に取り組んだこと

【町長就任時の約束】

- ✓ **信頼・挑戦・共創**を大切に、「**身近で、明るい町政**」の実現
- ✓ **3つの柱**（農業・農村の活性化、子育てへの手厚い支援、高齢になっても暮らしやすい地域づくり）を核とした公約の実現

信頼

町民に寄り添い、信頼される町政



町民の皆さんと平日頃から交流し、困りごとに寄り添い、その解決策を模索し続ける姿勢を大切にすることで、信頼され、身近に感じていただける町政の実現を目指します。

挑戦

常に挑戦し続け、誇りをもてる町政



小布施町が大切にしてきた価値観を引き継ぎながら、常に未来に投資し、新たなチャレンジを続けることで、町民の皆さんが将来に希望と誇りをもてる町政の実現を目指します。

共創

情報を共有し、共に創る町政



町がもつ様々な情報を可能な限り共有し、町民や町内事業者の皆さんはもちろん、町外にお住まいの小布施ファンの方々とともに、オール小布施で取り組む町政の実現を目指します。

「3つの柱で、小布施を、もっと前に！」

1 農業・農村に、もっと活力を

すべての農家のみなさんが安心して農業を続けられる環境をつくり、農業立町としての小布施の力を更に高めます。また、果樹を中心にした美しい農村景観を継承し、農村地域への移住促進を図ることで、活力溢れる農村地域をつくります。

具体的な施策

- 凍霜害対策や収入保障保険など、農業分野の温暖化対策の強化
- 農業基盤の整備
- 農産物の販路拡大
- 農地情報の把握と、借りたい・貸したい人のマッチング強化
- 農工商連携の促進
- 「まちじゃうホテル構想」の推進
- 農村地域への移住支援の推進

2 子育て家族に、もっと手厚く

長野県でトップ水準の子育て環境を整え、子育て家族が安心して子育てできる町をつくります。また、子育て家族が暮らしやすいまちづくりを進めることで、若者のUターン・Iターン(移住・定住)を推進します。

具体的な施策

- 安心して子育てできる環境づくり
- 中学校給食費の段階的な無償化
- 教育環境の充実
- 小学校低学年からの学習支援と不登校支援の強化

3 高齢になっても、もっと暮らしやすく

老後も、いきいきと働いたり、地域のために活動したり、楽しみを見つけながら、地域のなかで活力をもって暮らせる健康長寿の町をつくります。また、日常生活に不安があっても、支え合い、安心して暮らしつづけられるまちづくりを進めます。

具体的な施策

- 高齢者の日常生活支援の強化
- いくつになっても活躍できるまちづくり
- 誰もが移動しやすい新しい地域の公共交通手段の導入検討
- 介護を支える家族支援の強化

2 令和7年度に取り組んだこと

【重点的に取り組んだこと】

- ① 町政の「見える化」～信頼される町政の基盤として～
- ② 「挑戦・共創」を後押しする仕組みづくり
- ③ 前町政から引き継いだ重点課題の方向付け
- ④ 公約に関わる取組着手に向けた様々な議論の場づくり

2 令和7年度に取り組んだこと

① 町政の「見える化」～信頼される町政の基盤として～

- ・ SNSを通じた情報発信（就任後～）
- ・ 定例記者会見を月1回実施（令和7年4月～）
- ・ 問題事案の積極的な発信（令和7年度、指針を策定）



SNSでの情報発信（町長公式Instagram）



月1回開催する定例記者会見

2 令和7年度に取り組んだこと

②「挑戦・共創」を後押しする仕組みづくり

- ・ ミライ構想カレッジの開催
- ・ “町全体”活性化協議会の在り方見直しと再開
- ・ 「地域おこし協力隊」制度の民間活用の促進



ミライ構想カレッジin小布施

2 令和7年度に取り組んだこと

③ 前町政から引き継いだ重点課題の方向付け

- ・ 小布施分署建設に向けた方向性（令和8年4月着工）
- ・ つすみ保育園建替えに向けた方向性（令和7年5月素案公表）
- ・ 国道403号の整備計画策定に向けた会議再開（約5年ぶり）



小布施分署の完成予想図



国道403号のデザイン案
(東京理科大学によるイメージ図)

2 令和7年度に取り組んだこと

④ 公約に関わる取組着手に向けた様々な議論の場づくり

- ・ 農業者団体との意見交換会
- ・ 令和8年度予算編成に向けた各種議論



令和8年2月に開催された農業者勉強会の様子

3 令和8年度の重点施策概要

3 令和8年度の重点施策概要（予算規模）

【予算規模について】

- ✓ 一般会計は、**過去最大の75億6,100万円**（前年度比7.7%、5億4,100万円の増）
- ✓ 増加要因は全体的な物価上昇の影響に加え、人件費増、新規事業増によるもの
- ✓ 厳しい財政状況の中でも**有利な財源を確保し、新しい取組にも積極的に着手**することを意識
- ✓ 当初予算の財政調整基金の取り崩しは、**昨年度比で大幅に減少**

当初予算の規模

過去最大

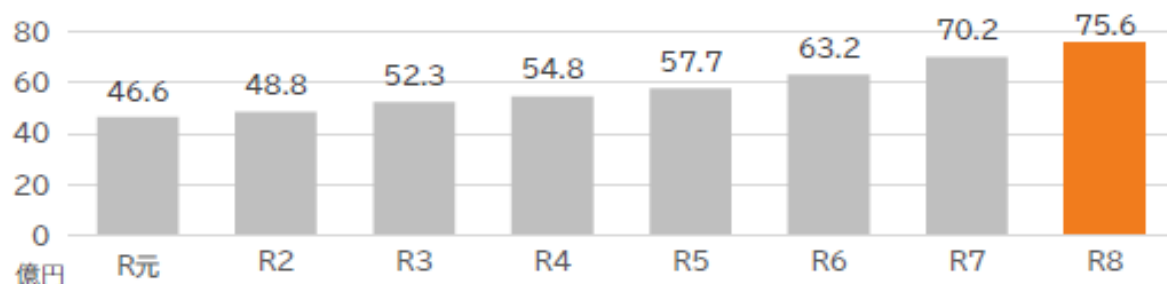
一般会計の規模

75 億 6,100 万円 +5億4,100万円 7.7%

区分	令和8年度 当初予算額	令和7年度 当初予算額	増減額	増減率
一般会計	75億6,100万円	70億2,000万円	+5億4,100万円	+7.7%
特別会計	27億8,642万8千円	27億7,895万3千円	+747万5千円	+0.3%
企業会計	10億4,305万9千円	9億4,744万5千円	+9,561万4千円	+10.1%

一般会計の予算規模は、前年度に比べて7.7%、+5億4,100万円の増となっています。このうち、借換債(8,820万円)を除く実質的な予算額は74億7,280万円で、借換債を除く実質的な予算額で比較すると7.8%、5億4,100万円の増となりました。

一般会計当初予算規模の推移



3 令和8年度の重点施策概要（分野別編）

【① 出産・子育て・教育分野】

- つすみ保育園の建替えに向けた基本計画・設計策定へ
- 保育園での米飯提供開始（保護者の手間負担軽減へ）
- 小学校1年生の25人学級の実現と全学校施設のLED化
- 学校給食費の補助拡充（R8は小学生無償化、中学生保護者負担額を更に削減）
- 学びの改革リーディング校事業の深化（2年目へ）
- 学習環境や不登校児童生徒の学びの保障強化に向けた施策検討（オンライン学習教材の導入等）

3 令和8年度の重点施策概要（分野別編）

【② 健康・福祉分野】

- 国民健康保険税の税率一部引き下げ（基金の町民還元）
- 地域の支え合いを推進する「生活支援コーディネーター」の拡充
- ごみ出しなどの生活支援拡充に向けた体制整備の検討（集落支援員制度の積極的な活用）
- 町全体の公共交通（地域の足）の在り方を検討する会議体の設置



3 令和8年度の重点施策概要（分野別編）

【③ 学び・文化芸術分野】

- 町立美術館・博物館の町民無料化（4月1日～）
- 北斎の町50周年記念事業の実施



北斎館開館時のテープカットの様子
（写真：町HPより）



6月13日は「北斎博士ちゃん」こと
目黒龍一郎さん講演会を予定
（写真：Entapark記事より引用）

3 令和8年度の重点施策概要（分野別編）

【④ 産業・移住分野】

- 農業の新たな担い手確保や販路拡大に向けた支援制度の新設（親元就農、定年帰農支援を強化）
- 国道403号「市庭通りを創生する会」の再開（重点区間の道路デザイン最終化へ）
- 「大人の小布施留学」制度の創設、今年度10人の若者が小布施に“体験移住”へ（転出超過が著しい20代若者人口の流入強化）



海士町との連携協定式の様子（令和8年3月27日）



大人の島留学ホームページ

3 令和8年度の重点施策概要（分野別編）

【⑤ 環境・防災・インフラ分野】

- ・ 須坂市消防署小布施分署の建設開始（令和9年7月完成予定）
- ・ 消防団員報酬の直接支給と待遇改善（令和8年度当初で定数183人を確保）
- ・ 矢島及び北部水路（下流部の大型水路）の早期完了へ



小布施分署の完成予想図

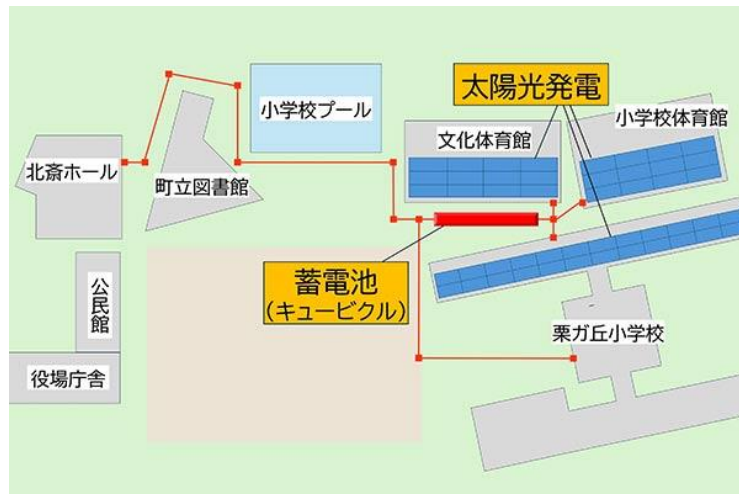


新旧消防団正副団長の皆様と（令和8年4月1日）

3 令和8年度の重点施策概要（分野別編）

【⑤ 環境・防災・インフラ分野】

- 環境・防災機能の強化を一体的に推進する役場・小学校エリアの「地域マイクログリッド構築事業」や、公会堂太陽光・蓄電池システム設置事業の実施
- 家庭用蓄電池システムのための導入補助制度の新設
- 年間を通じたビンの拠点回収の実証事業実施（毎月第2金・土実施予定／将来的な環境美化委員の負担軽減を目指す）



地域マイクログリッド構築事業の概要



公会堂の太陽光・蓄電池システム（押羽自治会）

3 令和8年度の重点施策概要（分野別編）

【⑥ 行政経営・住民サービス分野】

- 自治会負担の軽減に向けた取組検討（行事日程の変更、住民団体の在り方見直し、実務負担の削減など）
- 住民サービス向上に向けたDX推進（コンビニ交付システムや窓口手続きでのキャッシュレス決済導入）※令和9年2月を予定
- 民間人材・専門人材の積極的な活用（有利な財源を活用した職員体制強化）
- 物価高や将来投資を見据えた各種料金の見直し検討（上下水道料金など）

最後に①

町をよくする活動、話し合いの場に参加しませんか？

【町をよい場所にするための対話や議論、活動の場】

- まちづくり委員会
- 町全体活性化協議会
- ミライ構想カレッジ など

【直接町民の役に立ちたい活動参加の場】

- 移動や生活支援「えべさの会」
- 有償ボランティア「福ちゃん」 など

町企画財政課、町社会福祉協議会などお気軽にお問合せください。

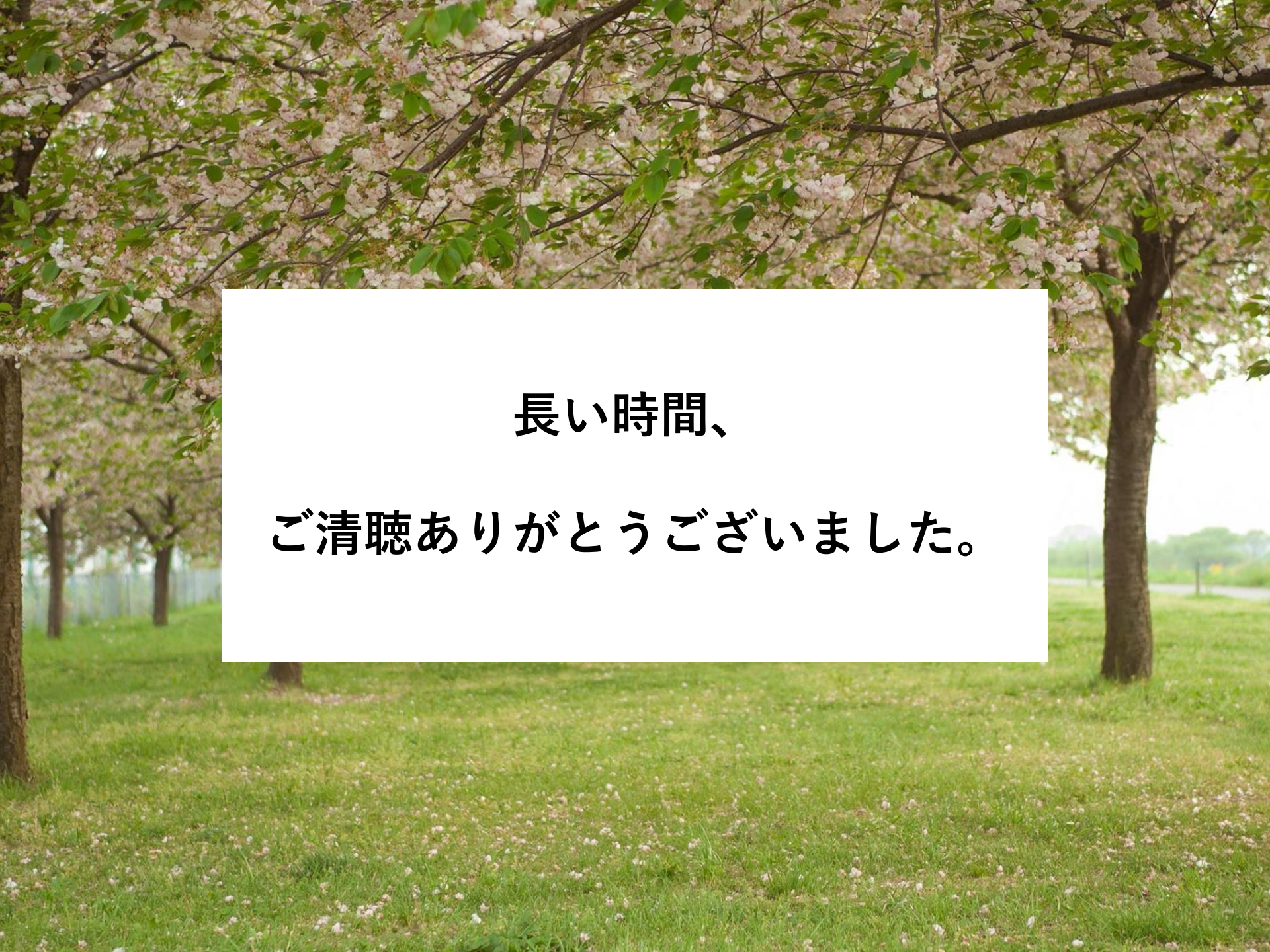
最後に②

- 公約や第七次小布施町総合計画の目標達成、町民の皆さんの声・思いの実現に向け、町役場一丸となって、一つ一つ丁寧に取り組んでまいります。
- できるだけ町民の皆さんの声を町政に反映していくために、今年度より町政懇談会を前倒しして実施する予定です。
- 施策の進捗状況については、毎月の定例記者会見でお伝えしています。ぜひ、お気軽にご参加ください。

次回開催予定：5月13日（水）午前10時

場所：まちとしょテラス

（原則第二水曜日の午前10時より開催）



**長い時間、
ご清聴ありがとうございました。**